

街路樹維持管理業務委託特記仕様書

1. 業務内容

- ・午前8時以前の作業はもとより、準備及び車両の乗り入れについても、通学、通勤者の安全確保の面からこれを行わないこと。
- ・下校時の生徒・児童への安全対策も徹底すること。
- ・本業務の始業においては準備も含めて午前8時とすること。
- ・業務委託の場所については、別紙平面図を目安とするが、道路河川課との連絡を密にし、同課監督員の指示により行う。
- ・作業に影響のない範囲でアイドリングストップ等を行い、地球温暖化防止に努めること。
- ・車両通行量が多い箇所での除草については、交通誘導員を常駐させること。
- ・飛び石等による事故防止のため、除草作業中は板等で防護すること。
- ・作業実施時は付近に看板を設置し、草刈業務中であることを通行者に周知すること。
- ・交通誘導員については、一般交通および歩行者に支障のないよう配置すること。
配置人員について10名（交代要員は無）を計上している。

写真撮影

- ・写真撮影については、路線ごとに同方向から作業前・作業中・完了時に撮影する。
- ・路線延長を考慮し、撮影箇所数を決定する。

業務日誌

- ・業務日誌は、同課が定める様式に日時・場所を明記する。

2. その他

- ・本業務の管理路線において、倒木の恐れのある危険木を発見した場合は、すみやかに監督員に報告するもの。
- ・危険木の処理にかかわる費用については、後日、変更契約の対象とする。

特記仕様書

受注者は、岐阜県建設工事共通仕様書に基づき施工するものとする。

○ 環境への配慮事項

- ・ 自動車、施工機械の使用にあたっては、環境に配慮した仕様に努め、無用な使用を出来るだけしないように心がけること。
- ・ 業務完了時の提出書類等は、環境や再利用の観点から両面印刷等に心がけること。
- ・ 業務を施工するにあたり、購入やレンタルする必要がある物品については、環境に配慮して極力グリーン購入法に適応したものを活用するよう努めること。
- ・ 清掃等周辺環境美化に努める。
- ・ 業務全般にわたり省電力、省エネルギーに努めること。上記のほか、受注者として環境に配慮する計画があれば業務着手時に、書面にて提出すること。

○ 妨害又は不当要求に対する通報義務

1. 受注者は契約の履行に当たり、暴力団又は暴力団員等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求を受けた場合又は契約の適正な履行を妨害された場合は警察に通報しなければならない。なお、これらの不当介入を受けたにも関わらず通報しない場合は指名停止措置を講じることがある。
2. 受注者は暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことに起因して履行期間内に契約内容を完了することができないときは、発注者に対して履行期間の延長を請求することができる。